

令和2年度 美郷町立田代幼稚園「幼稚園関係者評価書」

4段階評価 4＝期待以上 3＝ほぼ期待通り 2＝やや期待を下回る 1＝改善を要する

数字は平均値

項目	評価指標	保護者	職員	改善点及び具体的取組	自己 評定	学校関 係者 評価	学校関係者評価コメント
保 育	1 幼稚園は、特色ある教育活動の実践に務めている。	3.8	4.0	<ul style="list-style-type: none"> ・自然に親しむ行事（芋の苗植え、芋掘り、花植 等） ・ALT とのえいご遊び 	3	3.9	<ul style="list-style-type: none"> ○ 幼稚園を参観させていただき、園児が楽しんで活動している様子がよくわかった。 ○ 園の願いが保育の様子に表れていることが保護者の評価の高さに繋がっていると思う。 ○ 少人数を活かし、個々に目の行き届いた指導ができています。たまに先生が自信なさそうな場面があった。先生は先生、自信を持って子どもの指導に当たって欲しい。 ○ 朝の当番や発表会など子ども達に自信がつくように取り組んでいる。
	2 幼稚園は、一人一人について理解を深め、個に応じてきめ細かな指導を行っている。	3.7	4.0	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援教育の充実 ・個別指導体制の確立 ・全体職員会議 			
	3 幼稚園は、園児に自信を付けさせるために活躍する場を与えている。	3.9	4.0	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生会、朝の会の当番 ・生活発表会 ・運動会（応援・ダンス・あいさつ 等） 			
徳 育	4 幼稚園は、あいさつができる園児の育成に努めている。	3.6	4.0	<ul style="list-style-type: none"> ・登園時のあいさつ指導 ・朝の会等での啓発 ・教師からのあいさつ 	3	4.0	<ul style="list-style-type: none"> ○ 読み聞かせが大好きで、あいさつもよく楽しく参加してくれています。 ○ 情操教育に不可欠な読書に図書館や地域ボランティア協力などで本に親しむ環境が整っていると思う。図書館も利用しながら、読み聞かせの本も通信等で紹介していくとよいと思う。 ○ 先生から積極的にあいさつをして下さり、子ども達があいさつをしやすい環境づくりができています。
	5 幼稚園は、命を大切に作る心や社会的ルールを守る指導をしている。	3.8	4.0	<ul style="list-style-type: none"> ・幼小合同避難訓練 ・交通安全教室 			
	6 幼稚園は、豊かな心を育むために読書活動の充実に努めている。	3.8	3.8	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアの方々の読み聞かせ ・西郷図書館の活用 ・CD および紙芝居の活用 			
体 育	7 幼稚園は、園児の体力向上・健康増進に努めている	3.9	4.0	<ul style="list-style-type: none"> ・朝の元気体操 ・各クラスに応じた外遊びの充実 ・体育遊び（火、木） 	3	3.7	<ul style="list-style-type: none"> ○ 園庭や運動場で元気に体を動かしている様子を見るとうれしく思います。体育遊びの時は体操服の着用をお願いします。 ○ 「早寝、早起き、食事」など家庭との協力・連携は子ども達の健やかな成長を願う意味で、もっともっと進めていく必要がある。 ○ 給食指導と共に家庭でも「感謝の心」「何でも食べる」ように声かけして欲しい。
	8 幼稚園は園児に「早寝、早起き、朝ご飯」の習慣が身に付くよう家庭と連携を図っている。	3.5	3.8	<ul style="list-style-type: none"> ・保健だよりの活用 ・教育相談 ・家庭教育学級での講演 			
	9 幼稚園は、食に関する適切な指導に努めている。	3.6	3.8	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養教諭の活用 ・給食指導（配膳の仕方、感謝の心で） 			

項目	評価指標	保護者	職員	改善点及び具体的取組	自己 評価	学校関 係者 評価	学校関係者評価コメント
連 携	10 幼稚園は、小学校や他の園との連携や交流を図っている。	3.9	3.8	<ul style="list-style-type: none"> ・合同運動会、合同避難訓練、儀式等 ・一日体験入学 ・集団登校（年長） ・町内他幼稚園、保育園交流 	3	4.0	<ul style="list-style-type: none"> ○ 参観日に園での様子を録画したものをを見せてもらい感激しました。 ○ 幼稚園だよりやホームページで行事をよく伝えており、クラス便りで家庭との連携も図れている。コロナ禍の中でも工夫して行事ができたことはよかった。 ○ 小学校や他園との連携がよく図れている。もう少し地域を巻きこんだ行事等も欲しい気がする。 ○ 小学生と一緒に登校する年長さんの成長を感じました。
	11 幼稚園は、保護者や地域の願いに応える教育活動を積極的に行っている。	3.7	3.8	<ul style="list-style-type: none"> ・参観日の充実 (参観日～親子で作ろう10月、祖父母参観日9月 等) ・懇談の充実 			
	12 幼稚園は、教育方法や情報を分かりやすく伝えている。	3.9	3.8	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園だよりの配付（毎月） ・各クラスだよりの配付 ・ホームページでの園の様子配信 			

【 総 評 】

1 本年度の取組について

- 全体的に保護者より高い評価をいただいた。保育については「園は活動を通して子どもに自信をつけさせている」との問いに90%を超える保護者が4評価であった。子ども達の成長を実感していただき有難かった。子ども達はまだまだ伸びる力をもっているため、課題意識から園児の様子まで共通理解し、園の職員全体でより伸ばしていきたい。
- あいさつの項目で「ややあてはまる」の割合が38.1%と他の項目と比べると高かった。職員と差があるのは園外でのあいさつが不十分のためと考えられ、このことは小学校でも同じ評価が出た。園内でのあいさつは十分身に付いている子が多いので、保護者、義務教育学校と連携しながら、園外でのあいさつについて指導を深めたい。
- 今年度は3園での遠足も実施し、交流を深められた。子ども達も毎回の交流を楽しみにしており、中身も工夫できた。
- 今年度はコロナ禍のため、多くの行事が中止、短縮などになったが、そうした中でも前向きに捉え、できることを工夫して実践した。来年度は西郷義務教育学校としてスタートする。今まで以上に地域に開かれた学校、児童の笑顔いっぱいの学校をめざし、家庭・地域と連携して多くの行事に積極的に取り組み、よりよい学校作りを目指したい。

2 次年度への改善に向けて

- 園児が生き生きと園での生活を過ごしていることが、園児の様子から保護者にも伝わり、理解を深められていると思う。次年度も保護者、地域の意見を大切にしながら、今年度同様に園児指導を進めていく。
- 読書については園での読書の様子を知らせたり、参観日で読み聞かせを実施したりして、家読のきっかけ作りにも努めていきたい。
- 来年度も町内の幼稚園や保育園との交流も積極的に計画し、教員の研修も実施したい。
- 義務教育学校の開校が来年度に迫っている。11年を見据えた力を発達段階に応じて身に付けさせることができるよう、幼小中の連携方法や内容の見直しを行い、よりよい形を作り上げ、開校を迎えたい。